

石垣ロータリークラブ週報

: 今月のロータリーレート \$ 1=112 円:



2018-2019年度 国際ロータリーのテーマ

- 四つのテスト
言行はこれに照らしてから
1. 真実かどうか
 2. みんなに公平か
 3. 好意と友情を深めるか
 4. みんなの為になるかどうかどうか



地区ガバナー: 松坂 順一氏「研修」と「活性化」

◆クラブテーマ『ロータリーを楽しもう!』

東京板橋ロータリークラブ

国際ロータリー第2580地区
今週のクラブ紹介

会長: 荒巻 和夫 幹事: 渡邊 敏充

例会日時: 毎週 火曜日 12:30~13:30 例会場: ホテルメトロポリタン

～ 誕生 1967年4月 ～

当クラブのバナー

バナーに寄せて (初代(1967-1968年度幹事) 八代 逸蔵記)



「板橋」の名は「源平盛衰記」「義経記」等にあらわれているから既に平安時代の末期にはこの地名があったものと思われる。然し地名発生の由来については確たる資料はなく、多分草深い武蔵野の一隅を流れる石神井川にかけられた板の橋を場所の一つの目安として板橋と言いつつ慣わしたものであろう。そしてこの名の使われていた時代背景よりして、当時の大街道であった鎌倉街道の通っていた現在の中根橋付近ではないかと言う説がある。

江戸時代に石神井川が中仙道を横切る地点に橋がかけられ、このタイコ橋が一般的に板橋の名の起源として信じられ、板橋宿の象徴として浮世絵、錦絵等に江戸名所図絵の一コマとして画かれている。クラブのバナーは、これ等を参考資料として、図案化したもので当クラブのチャーターメンバーであった佐藤太清画伯(日展の審査員、評議員である日本画壇有数の大家であり、制作活動のため時間的余裕がつかず、昭和45年2月惜しくも退会された)の作である。画伯の画風がうかがわれる格調高いバナーである。



池城 貞光 氏 9日 前木 繁孝 氏 19日 遠藤 正夫 氏 25日

<12月の予定> 12日(水)ゲスト卓話/那覇地方法務局石垣支局長・支局長補佐 19日(水)忘年会 26日(水)年次総会

会長: 遠藤 正夫 副会長: 橋本 孝来 幹事: 池城 貞光 副幹事: 大田 次男

例会日 水曜日 12:30~13:30

例会場 アートホテル石垣島(0980)83-3311

事務局 〒907-0013 石垣市浜崎町 1-1-4

TEL/FAX(0980)83-2917

URL <http://ishigaki-rotary.jimdo.com>

E-mail ishirota@ninus.ocn.ne.jp

《第19回 11月28日(水)例会報告(通算2813回)》

松坂 順一ガバナー 公式訪問

＜司会進行＞ 櫻井 浩一

ロータリーソング:奉仕の理想 四のテスト

ソングリーダー:宮良 幸男

ゲ ス ト:松坂順一ガバナー・芝田祐蔵ガバナー補佐

仲田憲仁ガバナー補佐・島清次分区幹事・新崎康幸分区幹事

メイクアップ:吉田貴紀・漢那憲隆・森田安高・我那覇宗膳

小林 昌道・佐久本達・新城永一郎

＜出席報告＞

会 員 総 数:44名

出席義務会員:43名

出 席 数:30名

欠 席 数:13名

出 席 率:69.76%

通算出席率:65.12%(11月)



本日のニコニコ

- * 芝田祐蔵氏・仲田憲仁氏・島清次氏・新崎康幸氏:石垣メンバー、力があります!もっと分区であばれて下さい。
- * 遠藤 正夫氏:松坂ガバナー、クラブ協議会ありがとうございました。今後共よろしく願いいたします。
- * 今西 敦之氏:松坂順一ガバナーをはじめ、ガバナー補佐、分区幹事の皆様、本日はよろしく願いいたします。

◆BOX ¥10,000 (累計¥87,000) ◆コイン¥3,196(累計¥45,695) 合 計¥132,695

会長挨拶:遠藤 正夫



先週、財団のプロジェクトで海星小学校に行ってきました。とってもいい天気で最後にはみんなとてもいい顔をしていました。いいプレゼントが出来たと想っております。週報に載っている写真、これが全校生徒です。少ないなと感じました。クラブにも何名かOBがいますけれども、色々な形で地域に貢献しておりますので、今後とも応援してあげてください。週報の右下に記入してありますが、上野RC35周年記念の周年事業が1月28日にあり、締切が12/25となっております。友好クラブの締結式もございますし、初場所千秋楽の観戦のオプションもあります。是非、多くの会員で上野へ行ってお祝いをしたいと思っておりますのでよろしく願いいたします。本日は松坂順一ガバナー公式訪問という事で、芝田ガバナー補佐、仲田ガバナー補佐、分区幹事の方がいらっしゃって先ほどクラブ協議会を行いました。通常のクラブ協議会ではなくディスカッション方式で大変良い時間でした。やり手の芝田ガバナー補佐がリードを取りまして、今年1年の研修を盛り上げていきたいというガバナーのお考えもあります。この後ガバナーの方からもいろいろお話をさせて頂けると思っておりますのでよろしく願いいたします。

◆幹事報告:池城 貞光◆

石垣市民憲章推進協議会から「美しい町」づくり・まちなか清掃のご協力についての文書が届いております。12/1 午前9時~11時30分まで。石垣市役所(玄関前ピロティ)に集合という事ですので、参加協力いただける方は事務局までご連絡お願いいたします。

◆◆◆会員からの報告◆◆◆

地区米山委員会:大浜 勇人 氏

本日はガバナーが東京よりご来島頂きましてありがとうございます。また、補佐と分区幹事の方もお疲れ様です。今日、二人の先輩から米山の方に寄付を頂きました。宮良幸男先輩と橋本孝来先生です。沖縄分区の方に沢山の学生さんを採用していきたいと思っております。少額でもよろしいので是非、ご協力の程よろしく願いいたします。

国際奉仕委員会:新 賢次 氏

国際大会の第一回目登録が12/15に締め切りがございますので、そろそろ国際大会の内容も纏めていきたいと思っております。登録も出来るだけ第一回目に間に合わせて頂きたいと思っております。来月のモアイの時に皆さんと協議をして取り纏めていきたいと思っておりますのでよろしく願いいたします。

プログラム委員会:黒島 剛 氏

先週の例会に海星小学校に訪問いたしました。その海星小学校の校長先生と教頭先生がいらして学校の歴史、また当クラブへ感謝も申し上げたいという事で卓話をさせて頂けますので多くのご参加をお願いいたします。来月は忘年会があります。皆さんのいろいろな意見も聞きたいと思っておりますのでよろしく願いいたします。

松坂 順一ガバナー(東京葛飾東 RC)

『日本にロータリーが出来た由来』



皆様こんにちは。今年度 2580 地区ガバナーをしております東京葛飾東 RC 松坂順一です。冒頭にお礼を申し上げます。7月の西日本豪雨災害に対して地区で各クラブに支援金のお願いをしましたら8月末までに地区全体で6百万を越す金額が集まりました。台湾の日台親善会議の方から百万円を越す金額を頂き、合わせて7百万を越す金額を広島と岡山と愛媛に等分に分けて送らせて頂きました。本当ありがとうございます。皆さんこの鐘(金)が何の鐘かご存じですか？これは東京 RC が 1920/10/20 に創立されて 2020 年になると百年という事で、東京 RC 百年をお祝いして作られた鐘です。それと同時に日本に RC が出来て百年という事でこれを 34 地区分作って配られています。このケースの中には贈り主の名前が書いてあって東京 RC から始まって最後、丸の内 RC になっていて 70 クラブの名前が載っています。お金の出所は東京 RC が半分出して日本のロータリー百周年実行委員会が半分出してくれています。ガバナー年度が始まったらクラブ訪問に持って歩けと言うので、重たいのを各クラブに持って行き会長に天鐘して貰っています。沖縄に初めて持って来たのは IM の時に芝田ガバナー補佐に点鐘して貰いました。これは2年間回すので次年度の新任ガバナーも持って歩かなければならないですね。本当はガバナーは RI 会長の **Be The inspiration** の話しをしなければいけないのですが、30分以上かかりますので、要覧の中にも載せていただいているので皆さんそれを読んでいただけたらと思います。今日歌われた「奉仕の理想」これはどうして出来たかご存じの方いらっしゃいますか？「奉仕の理想に集いし友よ 御国に捧げん我等の業」御国捧げんという言葉、随分古い言い方だなど思い調べてみました。1930 年だったと思うのですが、RI 会長をやっていたフランク・マルフォランドという方が日本に来た時に英語でロータリーソングを歌ったそうです。大会だったと思うのですが英語で歌ったのを聞いて、ロータリーはアメリカのものではない、世界のものだよ、なんで自分の国の言葉で歌わないの？と言ったのがきっかけで、

日本語のロータリーソングを募集しようとなって、確か 4 曲を当選してその内の一曲なんです。その内の 2 曲が盗作で後に失格になるんですけども、残ったのが「奉仕の理想」と「我等の生業」が残り、作詞をした方が野口さんという方ですが、本当は「御国捧げん」という所を「世界に捧げん」という歌にしたかった。京都 RC の方でしたが、戦時中に作られたものですから、当時のガバナーが軍部に遠慮して、どうしても御国にしてくれとして通してしまって、作った方が戦後に本当は世界にして変えて欲しいと言いつけて亡くなっています。今だに変わらないでそのままです。その資料がロータリー文庫に残っていますから調べてみて下さい。私自身がロータリーに入れて貰った時に、なんでこんな事やっているんだろうと思ったのが、みんな輪になって手つないでいますよね。あれはどうして始まったと思いますか？これも調べてみたら戦前は地区がいくつかに分かれていて、一度戦時に脱退していった RI に加盟しているクラブがなくなって戦後になって 1950 年位からどんどん RI に復帰していくんですが、最初は日本全体で一つの地区だったんです。それがクラブ数が増えていったので二つに分けようという事になった時に、一つの地区として最後の地区大会が京都だったか大阪で開かれた時に、みんなで輪になってくれと SAA の人が言うんですね。輪になって手をつないで歌を歌ったのが手に手つないでなんです。この手に手つないで、地区が二つに分かれる時に何か記念になるものをやろうという事で募集したものの一つでした。日本の中で一つだった時に、来年から分かれるから最後に会を閉める時にみんなで輪になって手をつないで歌ったそうです。それが始まりだそうです。手に手つないで作った方は東京 RC のヤノさんという方です。「それでこそロータリー」を作ったのも彼です。我々が歌っているロータリーソングは作詞、作曲、結構有名な方が作っているのが多いんです。「日も風も星も」もありますクラブで歌っていますか。これは作詞が楠本憲吉さん作詞に古関ゆみさんと世田谷 RC10 周年に作った歌だったと思います。こちらもロータリー文庫に資料があります。調べてみると面白い事実があります。もう一つ「四つのテスト」この日本語の訳がイマイチじゃないかなと、逆に英語で読んだ方がいいなと思うんですが、「真実かどうか」これを自分の職業に活かす場合「事実かどうか」と訳している方がいますが「みんなに公平か」をみんなに公正かと訳す方もいます。何気なく皆さん毎週歌っていると思いますが一度調べてみて下さい。私自身、一番気に入っている内容は「事業の立案企画実行はこれに照らしてから」と書いてあって、嘘偽りはないか、関係者みんなに公明正大か、信用を高めるより良い関係を築けるか、

関係者全てに有益かと訳した方もいますが、確かロータリー50周年の時にこの訳を募集して、この訳を東京 RC ホンダさんという方が訳して当選になったんですが、ホンダさんは毎日新聞の社長、顧問にもなられた方なんだそうです。私自身ちょっと馴染みにくかった覚えがあって、もともと英語で出来ていますから、英語で自分に合う解釈をした方がいいかなと思っています。四つのテストの訳を調べてみたら色んな訳が出てきます。この中に佐藤千寿さんをご存じの方いらっしゃいますか。何名かいらっしゃいますね。うちの地区のバスターダッシュ達もそうですが、かなりの方が佐藤千寿さんの話を聞いてロータリアンはこうでなきゃとずっと思ってきた、そういう偉大な方なんですが、彼は四つのテストに関して裏返しにしてみればと言っているんですね。

- 1、真実かどうかの所をたとえ自分に都合の悪い事でも嘘はつくな。
- 2、みんなに公平か、自分本位のえこひいきをするな。
- 3、好意と友情を深めるか、僕は悪くないよ、悪いのは君だよ等と責任転嫁するな。
- 4、みんなの為になるかどうか、人のフンドシで相撲を取るな。上に立つものは自腹を切れ。

と佐藤さんが書いてあります。納得した訳し方だなと思いました。もう一ついい訳し方だなと思ったのは2608地区の田中タケシさんというバスターダッシュですが、彼の訳が、1番目が事実かどうか、2番目が全ての取引先に公正か、3番目が信用を高める取引先を増やすか、4番目に全ての取引先に利益をもたらすか、自分の事業に絡んで訳して仕事の上に活かして解釈している方が結構いらっしゃるの、皆さん自分の仕事の上で自分を戒める為に、自分に合うと思う訳に変えてみてもいいかなと思います。東京 RC がどうしてできたか。東京 RC は米山梅吉さんが作ったと言いましたが、米山梅吉さんにロータリーを教えた人は誰か、どなたかご存じでしょうか。あまり意識していないと思いますが、ロータリーの友の2015年か16年のどちらかの12月号に福島県三春市で生まれた勝沼さんという方でハワイに移住して、1915年にホノルル RC 創立会員に入っているんですね、この方が日本人として生まれた方で第一号だと思います。残念ながらハワイで市民権を取っているの、日本人ではないんです。もっと前に米山さんにロータリーを教えた方で佐賀県有田で生まれた福島喜三次さんという方がいらっしゃいます。有田の学校を出て今の一橋大学を首席で卒業した方で三井物産に就職してアメリカに派遣されダラスの支配人をしていて多分1915年以降ですけれども、ダラス RC アディショナル会員という形で会員として入っているんですね、シカゴ RC が出来た時に一業種一会員という会員制度でやってきたのを1915年に正会員の方にアディショナル会員という制度を作るんです。同じ

業種にもう一人入って来るという追加の部分アディショナル会員を作っていくんです。それが1915年からでロータリアンの会員をもっと増やそうと作っていき、その後一業種5人とか6人とか入れるようにしていったんです。1915年にアディショナル会員を作った時に、福島喜三次さんはアディショナル会員として入っていたと言われていて、いつ入ったかはきちんとした正確なものはないんですけども。福島さんがダラスにいて、米山梅吉さんが日本の政府の視察団としてアメリカに行った時に、三井物産の重役ですから三井の社員がいるところにダラスで泊めてもらって米山さんが福島さんから米山 RC の話を聞いているんですね。多分ダラス RC も訪問しているだろうと言われています。是非、福島喜三次さんという名前を憶えて頂きたいと思います。この方が当時、第一次世界大戦が終わったら三井物産に福島さんが損害を与えるんです。福島さんは日本に戻って来いと言われて1920年1月日本に戻って来ます。ダラス RC 会長はじめ地区のバスターダッシュ達が日本で RC 作った方がいいよとどんどん進めて行くんですが、本人は単なる現地の支配人クラスなので日本に戻って来ても三井物産の中でも課長クラスレベルだったと思うんですが、非常に勧められていて、あらゆる事務総長まで話が行っていたもんですから「やります」という事で帰って来たんですが3月くらいに新クラブの委任状が届き、米山さんに人集め頼んでクラブを作ろうとしたんですが、当時ロータリー年度が6月末になって7月の新しい年度に変わろうとした年度になって6月中には出来なかったんです。7月になって改めて RI に申請をして新クラブの許可を貰った時に横浜に住むアメリカ人を設立代表に加えて3人でやりなさいと言われて、米山さんが三井の関係の会社の社長とか重役を集めてやっとならぬ1920年10月20日に創立するんです。会長に米山梅吉さんを、幹事に福島喜三次さんという事でスタートしたんです。当時、クラブ標準定款というのが1922年にならないと出来ないもんですからその以前に出来た所は月に一回の例会でいいとかいろんな条件が広がったんです。東京 RC は月に一回しかやっていなかったんですよ。その内に幹事の福島さんが、転勤で大阪に行くんですね、東京 RC の人達が福島さんを読んで大阪の財界の人達の話聞くんですね。そこで大阪でも RC を作ろうとなつて、うまい具合に1921年か2年にアメリカに派遣されるんです。その中にいた方が RI 事務総長に提案してあらゆる所に福島さんがセッティングして頂いたおかげで、代表で行った星野ゆきむねさんという方ですが、大阪でも作ってもいいよという事で1922年に大阪で RC が出来るんです。東京 RC と大阪 RC の RI 直結の二つの RC がスタートして東京 RC

1920年、大阪RCは1922年にスタートしていきました。大阪RCがスタートした時はクラブ標準定款が出来ていましたから、きちっと毎週歌って出席も非常いいんです。東京RCは忙しかったのか、出席悪かったですよ。東京RCは全員英語が出来るんで週報が英文なんです。1923年関東大震災があった時、RI始め世界中のRCから寄付が凄い金額が集まりました。大阪RCからも寄付、物資とかも集まりそれを見た東京RCはこれは大変だという事で、関東大震災以降まじめになって毎週例会をするようになったんです。京都RCは大阪RCと東京RCの両方が親クラブという形で出来ています。先ほど話した福島喜三次さんという方は面白い経歴をお持ちの方で大阪RCに入れて貰って、星野ゆきのりさんという方が初代の会長で福島さんが幹事、東京RCでも大阪RCでも幹事をするんですね。大阪RCで5年連続幹事をやるんです。その後上海に転勤になってまた、上海でもRCに入っているんですね。当時の上海RCというのはアメリカ人が中心のクラブで中国人が殆どいないんです。戦争が悪化して上海から福島さん戻らるんですが、上海での仕事が荒っぽかったのか三井物産に戻れないんですね。三井物産の社員じゃなくなった時に東京RCに戻るんですが、戻った会員資格がパストサービス会員、仕事を辞めた人がRCとして残る1930年の時から作った会員資格なんですけれども、その資格で戻らるんですね。彼はアディショナル会員、正会員、パストサービス会員と3種類の資格でRCに入った日本人の1号なんです。福島さんが幹事を5年やっただと言いましたが、大阪RCの凄い所は大阪RCが始まる時に大丸百貨店の社長も創立メンバーにいたので大丸百貨店の社員を事務局として連れていきました。

その方が非常に詳しくなって福島さんからRCの事を聞いてクラブ協議会標準定款を教わって非常に詳しい事務局員だったんで、こんなに詳しい事務局員はただの事務局員だったら勿体ないと言ってロータリアンにさせられちゃうんです。彼が福島さんが幹事の時に副幹事を3年半位やって、福島さんが転勤でいなくなった時から大阪RCの幹事をやるんです。彼はその後大阪RC戦時中脱退した時もそういう幹事もやって戦後も幹事をやって通算23年幹事をやっているんです。これが日本人として幹事の最高記録なんです。東京RCにも長い方がいて後にRIの会長もした小林さんという方が11年やりました。ですから幹事は2、3年続けてやってもいいかなと思っています。今日お会いしました幹事の池城さんは2回目だとおっしゃっていましたので優秀な幹事さんは何回やってもいいかなと思っています。あまり事務局に頼らないような会の運営をする為には幹事さんがしっかりしてればいいんじゃないかと思います。世界の中ではフィラデルフィアRCが1920年に創立して創立50周年のお祝いで最大のイベントはクラブ幹事50年のお祝いだったそうです。50年間幹事した方がいます。日本じゃない国は幹事はかなり長くやって、クラブ運営も全部やっていて事務局は外国の方はいないんです。ですから年会費も10万以下というのは本当に多いんです。食事なんか食べたい物食べて自腹で払うとかいうやり方しているし、クラブのやり方は世界によっていろいろ違うと思います。だいぶ時間がオーバーしてしまいました。RI会員として本当はバリー・ラシンの事を話さなくてはいいんですが、聞きたい時は芝田ガバナー補佐を呼んで下さい。お願いします。今日は本当にありがとうございました。

～例会風景～



松坂順一ガバナー・芝田祐蔵ガバナー補佐・島清次分区幹事
仲田憲仁ガバナー補佐・新崎康幸分区幹事との記念写真！

